

終業式「校長講話」と「離任のあいさつ」にかえて 校長 千葉 治 先生

今、人類は未知の新型コロナウイルスに苦戦させられている。中国は勿論のことヨーロッパ諸国では特に深刻である。これからのことは不透明であり、日本でその影響は深刻であるが、この感染症の進行は比較的緩やかであるとも言われており、他国で見られるように、重症な患者が適切な治療を受けられない医療崩壊が防げると可能性がある。このことは、9年前の東日本大震災で世界から賞賛されたように、危機的な状況の中にあっても他を思いやる気持ちが強く、利己的な考え方を嫌う国民性があると評されている。今回も、素早くいろいろなイベントが自粛されている。また、みんなが人混みを避け、マスクをし、手洗いをしている。高校生らも自宅待機するなど根気強く見えないウイルスという敵と日本中が「One Team」となって戦っている成果であろう。

話題は変わるが「One Team」という言葉は、ラグビー日本代表が初めて使ったわけではない。アパルトヘイト(人種隔離政策)と決別し、新しい国造りの途上にあったマンデラ大統領の南アフリカでのワールドカップがあったときの代表チームは「One Team One Country」がスローガンであった。東日本大震災発生後、本県の釜石シーウェイブスが支援物資の仕分けや瓦礫処理のボランティアの汗を流しながらも、釜石市民の応援を受けて、練習や試合を行ったときのスローガンがまさに「One Team」であった。どうもこの言葉には奇跡を呼ぶ力があるらしい。

一方で「この言葉を使えばよいというわけではない、どういうふうに「One Team」にするかが大切だ」とラグビー選手が語っている。昨年12月の終業式で本校前生徒会長の伊藤大地君は「みんなが支えてくれたから花高生徒会はOne Teamになれた」と話し、現生徒会長の千葉唯斗君は「楽しい行事を通じて花高をOne Teamにしたい」と話してくれた。そして、君たちにも「どうやってみんなをまとめるか考えてほしい」と話した。



[2年間
黒沢尻工業 校長へ]

いろいろな解釈や方法論がある中で、私なりの解答を紹介する。

前ラグビー日本代表主将でアメリカの大学でMBA(経営学博士)取得している廣瀬俊朗さんが語っていることである。「みんなで議論するから強くなる。一人で考え、相談する。2人で意見がまとまったら、4人で、8人で…… そうやってチームは強くなる。」誰か強力なリーダーのもとでことを進めようとするのではなく、自らが考え、共通認識を小さな集団から大きな集団に広めていくことの大切さを説いている。

本校は高校としては小規模な学校である。だからこそみんなが助けあって知恵を出し合い「One Team」となっているいろいろな学校行事を実施してきた。これから、より一層ボランティア活動を行うなど、地域を支える学校として存在感を増すことを期待し、お別れのあいさつとしたい。



ご退職・ご栄転される先生方から お別れのことば

瀧田 実 先生 [5年間 ご退職]



自分自身で自分自身を見限ったりせず、たくさんの方に挑戦し、自分の世界を広げ、深めていってください。傍観者となつてばかりいて、人生を白けさせないように気をつけましょう。みなさんはすばらしいです。自信を持って生きましょう。良き挑戦者であり続けましょう。

“踊るアホウに見るアホウ、同じアホウなら踊らにや損! 損!”

good by

吉田 光広 先生 6年 杜陵高校へ



6年間お世話になりました。みなさんには日々色々なことを教えてもらいました。授業でのみなさんの取り組む姿勢にうれしく思ったことが何度もありました。また、バスケットボール部、野球部と顧問をさせて頂き、ひたむきさも見せてもらいました。全てのところで教職員の本質を学ばせてもらいました。みなさんの明るい将来を祈念しています。ありがとうございました。

及川 千幸 先生 4年 前沢明峰支援学校へ



花泉高校の皆さんへ
失敗してもいい、まずは行動しましょう。
”ファイト花高”皆さんのチャレンジを微力ながら応援しています。

ありがとうございました。保健室から



伊藤 久則 先生 [7年間 盛岡商業高校へ]



先が見えず自分の意思に反することが突発的に起きる世の中です。そのためにも「生きる力」を養ってください。それは「勉強すること」で身に付きます。どんな苦難も自分で考え、うまく処理する力を身につけてください。

7年間お世話になりました。とても楽しかったです。

藤枝 寛 先生 [6年間 花巻北高校へ]



花泉では「人の温かさ」に触れることができた6年でした。何をするにしても地域、保護者、生徒の温かさに触れ、とてもよくいただき感謝してもしきれません。6年を通じて思ったことは、改めて「自分をあきらめないこと」です。私も自分に言い聞かせた言葉です。生徒の皆さんも自分の可能性に「あきらめない」で飛躍してください。皆様、本当にお世話になりました。ありがとうございました。

鎌田 恵梨子 先生 [3年 一関一高附属中学校へ]



あっという間の3年間でした。みなさんには沢山の感動を頂きました。Thanks! これからの長い人生の中で幸せに思うときもあれば苦しい瞬間もあるでしょう。でも全部ひっくるめてあなたの人生です。色々な経験をして色々な人と出会ってください。苦しいと思っても諦める前に少しがんばってみてください。その先には新しい景色が見えることでしょう…。近いところで花高生の大いなる活躍を心から応援しています。



年度末表彰者

終業式に先だち表彰式を行う予定でしたが、できませんでしたので紙面上でご紹介します。

▶ 1年間の皆勤賞 30名

1 A 加藤 優 翔
木村 真 緒
熊谷 早 織
佐々木 悠 翔
佐藤 和 摩
菅原 結 音
高 泉 璃
千 葉 新

1 B 石田 仁
小野寺 彩 希
佐藤 朱 加
佐藤 汰 一
菅原 妃 桜
菅原 真 奈
高橋 春 人
高千 翔 真
町 田 結 太
衣

2 A 大森 華 架
小野寺 希 親
佐藤 健 衣
佐藤 優 人
皆川 将 人

2 B 伊藤 大 藤 千 聡
大槻 大 楓 墨 斗
小場 大 場 優 華
小岩 小 岩 優 華
佐藤 小 岩 鈴 幸
菅原 小 岩 鈴 幸
横山 藤 原 山 士 和
涼



▶ 第29回岩手県合唱小アンサンブルコンテスト 銀賞 (R02.01.25 都南文化会館キャラホール)

音楽部 5名

2年 大場 優 華
松本 李 乃
佐藤 優 衣

1年 熊谷 早 織
菅原 妃 桜

▶ 令和元年度一関市社会福祉協議会花泉支部福祉作文コンクール (R02.02.19 花泉総合福祉センター)

最優秀賞 1名

2 A 鈴木 景 太

優秀賞 3名

1 B 佐藤 汰 一
町田 結 衣
2 A 岩 渕 笑 未



今後の予定

始業式・入学式や授業開始等、新年度をスタートできるよう準備をすすめておりますが、県教育委員会の通知により、中止や延期する場合がありますのでご理解をお願いいたします。

3月24日(火)～	年度末年始休業 部活動禁止期間	4月6日まで
4月 7日(火)	新任式 始業式 大掃除 入学式準備	
8日(水)	入学式	
9日(木)	対面式 入団歓迎の会 部紹介 身体測定	1年：応援歌練習開始
10日(金)	2・3年生授業開始	
15日(水)	貧血検診	1年：結核検診
16日(木)	マナーアップ講座 全校応援歌練習	
17日(金)	部集会 個人写真撮影	
21日(火)	眼科検診	
22日(水)	歯科検診	

進路決定状況

進学合格と就職内定を100%達成しました！！



<進学>

<就職>

四年制大学	岩手県立大学総合政策学部	民間企業	一関信用金庫	
	東北学院大学教養学部		株式会社オノエワン (2)	
	盛岡大学文学部文学部		SWS東日本株式会社	
	東北文化学園大学総合政策学部		特定非営利活動法人ケアセンターいこい	
短期大学	岩手県立大学宮古短期大学部	公務員	株式会社佐原 (2)	
	岩手県立産業技術短期大学校		三光化成株式会社 (2)	
大 学 校	岩手県立千厩高等技術専門学校		株式会社ニカイドウ	株式会社日ビス岩手 (3)
	国際医療福祉専門学校一関校		株式会社ニットーハイ株式会社東北事業所	日本端子株式会社花泉工場
専 門 学 校	晃陽看護栄養専門学校	株式会社ハンサム	株式会社和興ニット岩手	
	大原情報ビジネス医療福祉専門学校			
	東北愛犬専門学校			
	盛岡情報ビジネスデザイン専門学校			

(五十音順)

(複数合格大学も記載しています)